

# DynaEye 運転免許証OCR

ダイナアイ

— 運転免許証による本人確認業務システムのスピーディな構築を実現 —

「DynaEye 運転免許証 OCR」は、A6 コンパクトフラットベッドスキャナー「fi-70F」、および窓口業務に最適なイメージスキャナー「fi-800R」\*で読み取った運転免許証の情報を業務システムやソフトウェアパッケージに組み込んで活用するための開発者向けソフトウェアです。「fi-70F / fi-800R」で読み取った運転免許証を文字認識し、システムやパッケージに直接取り込むことができるので、運転免許証のデータを入力とした業務システムが簡単に構築いただけます。

\*本製品は、「fi-70F / fi-65F / fi-800R」を使用したシステムでのみご利用いただけます。

## 豊富な認識項目

- 本人確認処理に必要な次の11項目を認識。  
氏名、生年月日、住所、免許番号、交付日、有効期限、免許の色、免許種類、免許の条件等、取得日(二・小・原、他、二種)、顔写真位置
- 顔写真の位置情報を通知、顔画像を切り出し本人確認に活用が可能

## 運転免許証に特化した高精度なOCR認識

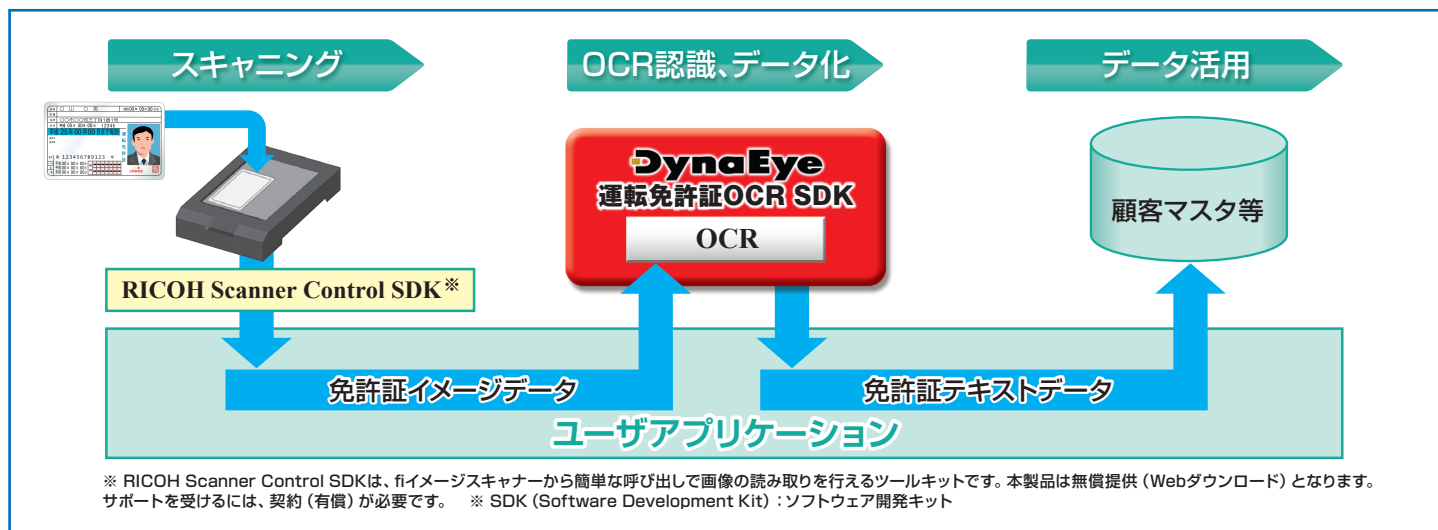
- 住所項目の印字文字幅及びピッチの変動等、運転免許証特有の記載形式に対応
- 住所辞書(約41万件)、氏名辞書(約21万件)を活用したOCR認識の補正処理
- 運転免許証の色を認識、緑、青、ゴールドを自動認識



fi-70F

## 適用例

スキャナーからの読み込みは、「RICOH Scanner Control SDK」\*を使用し、データ入力に「DynaEye 運転免許証 OCR SDK」を使用します。免許証データをテキストファイル化し、本人確認後に顧客マスタ等に登録します。



\* RICOH Scanner Control SDKは、fiイメージスキャナーから簡単な呼び出して画像の読み取りを行えるツールキットです。本製品は無償提供 (Webダウンロード) となります。サポートを受けるには、契約 (有償) が必要です。 \* SDK (Software Development Kit) : ソフトウェア開発キット

## 適用業務例

窓口業務のサービス向上、安心感  
— お客様の目の前で免許証を読み取り —

- 金融機関における口座開設業務  
(犯罪収益移転防止法)
- レンタル業における申込窓口業務

本人確認業務の効率化、確実性  
— 免許証をかざすだけで本人確認 —

- 運送業における運行前点呼での  
本人確認  
(旅客自動車運送事業運輸規制、  
貨物自動車運送事業輸送安全規則)

### 【商品構成】

製品名	標準価格(税別)
DynaEye運転免許証OCR SDK V1.0 ※1	150,000円
DynaEye運転免許証OCR ランタイムライセンス V1.0 ※2	52,000円
DynaEye運転免許証OCR SDK サポートパッケージ ※3	22,500円
DynaEye運転免許証OCR ランタイムライセンス サポートパッケージ ※3	7,800円

※1 開発用に必要となります。1年間のサポートサービスが含まれています。

※2 SDKを使用したアプリケーションを他のPCで運用するのにランタイムライセンスが必要となります。1年間のサポートサービスが含まれています。

※3 2年目以降のサポートサービスです。

### 【仕様】

項目	内容
対象免許証	運転免許証(日本)
入力ファイル形式	BMP、JPEG (カラー 300dpi or 400dpi)
出力項目	氏名、生年月日、住所、免許番号、交付日、有効期限、免許の色、免許種類、免許の条件等、取得日(二・小・原、他、二種)、顔写真位置
出力ファイル形式	テキスト
対応スキャナー	fi-70F、fi-65F、fi-800R

### 【動作環境】

項目	内容
対応OS※4	Windows® 11 日本語版 64ビット、Windows® 10 日本語版 32ビット/64ビット
CPU	Intel® Pentium® 4プロセッサ1.8GHz以上(Intel® Core™2 Duo 2.2GHz以上を推奨)
メモリ容量	Windows® 11 : 4GB以上、Windows® 10 32ビットOS : 1GB以上、64ビットOS : 2GB以上
ディスク容量	本SDKの開発環境及び運用環境へのインストールに320MB以上の空き容量が必要
開発環境	Visual Basic® 2013, Visual Basic® 2015, Visual C++® 2013, Visual C++® 2015, Visual C#® 2013, Visual C#® 2015

※4 本製品は、32ビットアプリケーション用ライブラリです。64ビットオペレーティングシステム上でも利用可能ですが、64ビットアプリケーションは開発できません。

・DynaEyeは、株式会社PFUの日本国内における登録商標です。

・Intel, Pentium, Core 2 Duoは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。

・Microsoft、Windows、Visual Basic、Visual C++、Visual C#は、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

・その他、記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先

# 株式会社 PFU

■横浜本社  
〒220-8567 横浜市西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス ☎(045)305-6000

■北海道オフィス ☎(011)242-2212 ■東海オフィス ☎(052)202-0871

■東北オフィス ☎(050)3786-2204 ■関西オフィス ☎(06)6152-8153

■北陸オフィス ☎(050)3819-9160 ■九州オフィス ☎(050)3819-9180

<https://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/product/dlocr/>

●仕様は改良のため予告なく変更することがありますので予めご了承ください。

このカタログの記載内容は2023年4月現在のものです。

2023年4月 B-106 ADV10K6